

令和5年度可搬ポンプ点検表 (R5.4~R6.3実施分)

自主防No.	(要記入)	メーカー・型式	(要記入)
隊名	(要記入) 自主防災隊	配置場所	(要記入。地番でも可)

現況と異なる場合や空欄の場合には修正・加筆してください。

- ・ 月一回以上の点検を実施し、判定結果を記入してください。 ・ ポンプの維持管理のため、できる限り放水を伴う点検（訓練）を実施してください。
- ・ 3月の点検が終わりましたら本点検表を各区役所区振興課又は各地区協働センターへ提出してください。
- ・ 不具合が生じ、修理が必要と見込まれる場合は、本体を台車から取り外し、最寄りの消防署に連絡のうえ、持ち込んでください。（市貸与品に限る）

	点検箇所	点検項目	結果 (○:良好・実施した ×:要修理)													
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
始動前点検	収納庫全般（貸与品のみ）	変形、損傷、腐食、ドア（シャッター）等の不具合等がない														
	台車全般	変形、損傷等がない														
	補充用の燃料（携行缶等）	補充用の燃料は1年以内に交換したものである。														
	燃料タンク内の燃料	燃料タンク内の燃料は1年以内に交換したものである。														
	燃料タンク及びキャップ	変形、損傷、腐食、漏れ等がない。														
	燃料コック	緩み、漏れ等がない。														
	リコイルスターター	始動用ロープに異常がなく、正常に作動する。														
	スロットル	正常に作動する。														
	吸管（蛇籠・ストレーナー含む）	変形、損傷、パッキンの劣化等がない。														
	エンジンオイル、真空オイル等	劣化や漏れがなく、適正な量が補充されている。														
運転状況	始動状況	正常に作動する。														
	運転状況	異音等がなく、回転が安定している。														
	真空ポンプ	軽いレバー操作で排気し、真空を維持できる														
	放水	放水口の開閉がスムーズにでき、速やかに放水できる														
	ストップボタン	正常に作動する。														
運転後	ポンプ排水 ※1	ポンプ内の残水を排水した。														
	配管（バルブ）内排水 ※1	放水コック・バルブの残水を排水した。														
	キャブレター内燃料排出 ※2	燃料コックを閉じ、キャブレター内の燃料を排出した。														
点検者（氏名等記入）		点検実施者または、監督者の氏名を記入														

※1 ポンプや配管内に残った水が凍結すると、ポンプ本体を破損し、高額な修繕費用・修繕期間を要しますので、確実に実施してください。

※2 インジェクション仕様を除く。